

歯科医学総合講義 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	1年次学年教育主任

学習目標 (G I O)	<p>社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの教養科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。</p> <p>本講義の目的は1年次開講科目における復習及び医学・歯学との関連性を学ぶことで歯科医学の入門としての学習を身につけることである。</p>
担当教員	堀畑 聡、小倉 昭弘、中島 基樹、福澤 薫、鈴木 久仁博、楠瀬 隆生、山上 登美子、渡邊 徳明、鈴木 典、橋口 泰一、渋谷 鑛、近藤 信太郎、松野 昌展
教科書	特になし
評価方法 (E V)	定期試験により評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1年次の「まとめ試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/09/28 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/09/28 (月) 1時限 09:00~10:30 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 講義の意味と位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 シラバスを確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 授業</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2015/10/05 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/10/05 (月) 1時限 09:00~10:30 B	物理学①	<p>【授業の一般目標】 動力学の復習を行い、演習問題により理解を深めることが目的である。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 動力学の問題を解くことができる。</p> <p>【準備学習項目】 前期のノート、演習問題を用意すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹
2015/10/19 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/10/19 (月) 1時限 09:00~10:30 B	物理学②	<p>【授業の一般目標】 医療系における基礎物理学の位置づけを学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における基礎物理学の位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 授業で使用している資料などを用意しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p>	小倉 昭弘 中島 基樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/10/19 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/10/19 (月) 1時限 09:00~10:30 B	物理学②	101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 中島 基樹
2015/10/26 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/10/26 (月) 1時限 09:00~10:30 B	化学①	【授業の一般目標】 物質の極性および無機化学について復習する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 物質の極性および無機化学の概要を説明できる。 【準備学習項目】 前期の教材を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	福澤 薫
2015/11/02 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/11/02 (月) 1時限 09:00~10:30 B	化学②	【授業の一般目標】 生化学・生理学・薬理学などの準備としての基礎化学の位置づけを学び、血液ガス交換および代謝などの仕組みを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 生化学・生理学・薬理学などの準備としての基礎化学の位置づけを説明できる。 2. 血液ガス交換および代謝などの仕組みを説明できる。 【準備学習項目】 授業で使用している教材を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	福澤 薫
2015/11/09 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/11/09 (月) 1時限 09:00~10:30 B	生物学① (進化論の成立と発展)	【授業の一般目標】 生物学の根幹を成す進化学の成立過程とその後の発展を説明できる 【行動目標 (SBOs)】 1. 進化の思想を説明できる 2. 分類学との関係を説明できる 3. ダーウィンの進化論を説明できる 4. 遺伝学との関係を説明できる 【準備学習項目】 進化論関係の著書を読む 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/11/16 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2015/11/16 (月) 1時限 09:00~10:30 B	生物学② (進化学の現状)	【授業の一般目標】 生物学の根幹をなす進化学の現状を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 進化の事実を説明できる 2. 進化論の発展過程を説明できる 3. 現在の争点を説明できる 【準備学習項目】 進化論に関する著書を読む 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/11/16 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/11/16 (月) 1時限 09:00～10:30 B	生物学② (進化学の現状)	<p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	鈴木 久仁博 楠瀬 隆生
2015/11/30 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/11/30 (月) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学史	<p>【授業の一般目標】 歯科医学に関する資料を通し、過去から現在までの歯科医学に関係した代表的な人物史の理解、歯科医学教育・歯科医事衛生史等の概要を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科医学に貢献した代表的な人物について説明できる。 2. 歯科医学教育・歯科医事衛生史について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 1年次講義医学・歯科医学史で使用した教科書「スタンダード歯科医学史」を用意しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 102教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 ア 医学史、歯科医学史</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	渋谷 鏡
2015/12/07 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/12/07 (月) 1時限 09:00～10:30 B	数学	<p>【授業の一般目標】 微分積分、統計学の復習を行い、理解を深める。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 微分積分の問題を解くことができる。 2. 統計学の問題を解くことができる。</p> <p>【準備学習項目】 前期の微分積分、統計学の教科書、演習問題プリント、資料などを用意すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2015/12/14 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/12/14 (月) 1時限 09:00～10:30 B	歯の解剖学①	<p>【授業の一般目標】 歯の形態について学んだ知識を復習し、歯の鑑別方法、咬合等について理解を深める。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態について学んだ知識を復習する。 2. 歯の鑑別方法、咬合等について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 前期に使用した教科書、資料などを持参すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 101教室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) b 歯式 c 歯の構造・組成</p>	近藤 信太郎 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/12/14 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/12/14 (月) 1時限 09:00～10:30 B	歯の解剖学①	d 歯周組織の構造・組成 (根尖歯周組織、辺縁歯周組織) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 イ 歯式 ケ 歯・歯列の機能 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *①歯の発生、発育および交換の過程を説明できる。【構成成分とその変化を含む。】 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。	近藤 信太郎 松野 昌展
2015/12/21 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2015/12/21 (月) 1時限 09:00～10:30 B	歯の解剖学②	【授業の一般目標】 歯の形態について学んだ知識を総合的に、理解をより深める。歯列と歯の咬合および歯の異常など、基本的な個々の歯の形態を総括する事項を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態について学んだ知識を総合的に説明できる。 2. 歯の異常、歯列と咬合について説明できる。 【準備学習項目】 前期に使用した教科書、資料などを持参すること。 【学習場所・媒体等】 101教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) 【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ウ 歯・歯周組織の構造・組成・機能 a 歯の形態 (歯種の鑑別) c 歯の構造・組成 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 4 歯・歯周組織の構造と機能 ア 歯の形態 ケ 歯・歯列の機能 歯科医学各論 各論Ⅱ 成長発育に関連した疾患・病態 3 歯の異常 エ 異常咬頭・結節 オ 歯内歯 ク タウロドント ケ 歯根の異常 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生および構造と機能 *②歯種別の形態と特徴を説明できる。 *③歯(乳歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造と機能を説明できる。【構成成分とその特徴を含む。】 *④歯髄の構造と機能を説明できる。 *⑤歯周組織の発生、構造および機能を説明できる。	近藤 信太郎 松野 昌展
2016/01/18 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2016/01/18 (月) 1時限 09:00～10:30 B	スポーツと健康	【授業の一般目標】 前期の復習と運動負荷及び心理的ストレスに対する生理学的、生化学的、心理学的影響について学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 運動と発育発達、スポーツ活動が身体の健康および心の健康に及ぼす影響等について説明できる。 2. 運動負荷及び心理的ストレスに対する生理学的、生化学的、心理学的影響について説明できる。 【準備学習項目】 前期の教材を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】	鈴木 典 橋口 泰一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/01/18 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2016/01/18 (月) 1時限 09:00～10:30 B	スポーツと健康	101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	鈴木 典 橋口 泰一
2016/01/25 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2016/01/25 (月) 1時限 09:00～10:30 B	ドイツ語	【授業の一般目標】 解剖・組織・病理の講義に用いられるヨーロッパ語系の言語について学び、その語源の成り立ちを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 解剖・組織・病理の講義に用いられるヨーロッパ語系の言語の成り立ちについて説明できる。 【準備学習項目】 授業で使用している教材などを用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	渡邊 徳明
2016/01/29 (金) 1時限 09:00～10:30 A 2016/01/29 (金) 1時限 09:00～10:30 B	英語	【授業の一般目標】 医療に用いられる英語表現を学び、応用ができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医療に用いられる英語表現を活用できる。 【準備学習項目】 授業で使用している教材を用意すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	山上 登美子
2016/02/05 (金) 1時限 09:00～10:30 A 2016/02/05 (金) 1時限 09:00～10:30 B	教養問題	【授業の一般目標】 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを説明できる。 【準備学習項目】 特になし。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡
2016/02/08 (月) 1時限 09:00～10:30 A 2016/02/08 (月) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 これまでの講義のまとめを行う。 【行動目標 (SBOs)】 1. まとめ 【準備学習項目】 特になし 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室	堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/02/08 (月) 1時限 09:00~10:30 A 2016/02/08 (月) 1時限 09:00~10:30 B	まとめ	【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	堀畑 聡